

浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）  
運営事業

セルフモニタリング結果報告書  
2019 年度

浜松ウォーターシンフォニー株式会社

## 目次

1. セルフモニタリングの目的	1
2. 経営の SM 結果	1
3. 改築の SM 結果	2
4. 維持管理の SM 結果	2
5. 任意事業の SM 結果	3

## 1. セルフモニタリングの目的

浜松ウオーターシンフォニー株式会社（以下「当社」と言う。）は、別途定めたセルフモニタリング（以下「SM」と言う。）実施計画書を基にSMを継続的に実施することで経営状況の変化と対処すべき課題を明確にして継続的な業務改善につなげ、下水道サービスの向上及び当社全体の長期的経営基盤の強化を図った。経営、改築、維持管理及び任意事業を対象に別途定めたSM確認様式を基に全189項目のSMを実施した。

## 2. 経営のSM結果

### 2.1 経営のSM概要

経営のSMは、本事業において業務執行体制や財務を理由とするサービスの提供の停止や事業継続が困難になる等の事態を回避するために行った。書類の内容が要求水準を満たしているか、提案書類を満たしているかについてSM確認様式を基に確認を行った。

### 2.2 2019年度のSM結果

経営のSM確認様式にある37項目について継続的にSMを実施した。年度を通じて概ね全項目が適合となったが、11/26に1件の不適合が発生した。実施契約書第63条で商業登記簿謄本の記載内容が変更された場合、変更後の書面を当該変更から10日以内に市への提出を求められているが、提出の遅延により同日に市より是正レベル1の是正指導書（浜上下施第127号）を受けた。

### 2.3 不適合報告書・是正計画

不適合報告書・是正計画を市に提出し1/28付是正計画承諾結果通知書（浜上下施第151号）を受けた。是正計画に基づき提出期日フローを作成、教育を行うとともにセルフモニタリングを2カ月実施した。有効性を確認したのち、3/2 是正報告書を提出した。

不適合の根本原因は、担当部門の理解不足であり、商業登記簿謄本変更申請に係る起算日を誤認していたためである。

是正計画は以下のとおりとした。

- (1) 取締役会議事録・株主総会議事録一覧表を作成し、表中に提出期限を設け管理徹底する。類似の遅延発生を起こさないように提出物一覧表並びに業務フローを作成関係各所に周知徹底した。
- (2) 上記(1)について毎月SMを実施し、経営管理本部長、最高執行責任者による多重チェックを実施する。

### 2.4 是正報告

4/20に是正の有効性が確認された旨の商業登記簿謄本の写しを提出し、同日に市の是正確認結果通知書（浜上下施第31号）を受けた。

### 3. 改築の SM 結果

#### 3.1 改築の SM 概要

改築の SM は、要求水準の確保を図るために各業務（計画策定、設計、工事）が適切に実施されているかの確認を行った。また提案書類の履行状況の確認も行った。

各業務の着手前に SM 確認様式を作成し、市に提出した。書類を基に業務の履行状況を確認し、本様式に確認結果を記録した SM 結果報告書を市に提出した。

改築業務では、書類の確認の他に現地確認も行った。

#### 3.2 2019 年度の SM 結果

改築の SM 確認様式にある 33 項目について継続的に SM を実施した。年度を通じて概ね全項目が適合となったが、7/30 に 1 件の不適合が発生した。工事予定価格を積算する際に本来なら最新の労務単価を用いるべきところを旧版の労務単価を用いるなど、全体を通して違算及び誤記が散見されたため、市より是正レベル 1 の是正指導書（浜上下施第 56 号）を受けた。

#### 3.3 不適合報告書・是正計画

7/30 の是正指導書を受け、9/24 に市へ不適合報告書・是正計画を提出し、9/30 に市の是正計画承諾結果通知書（浜上下施第 100 号）を受けた。不適合の根本原因は以下のとおり。

(1) 不十分な図書チェック方法。

(2) 図書チェック期間の不足。

また是正計画は以下のとおりとした。

(1) 図書チェック方法として、赤黄チェックの導入。

(2) 施設工事部 1 名増員による体制強化。

#### 3.4 是正報告

3/26 に是正の有効性が確認された旨の是正報告書を提出し、4/1 に市の是正確認結果通知書（浜上下施第 6 号）を受けた。

### 4. 維持管理の SM 結果

#### 4.1 維持管理の SM 概要

維持管理業務の SM は、維持管理の目的達成のために必要な各業務が要求水準及び提案書類を満たして適切に実施されているかの確認を行った。

各業務の履行について月間維持管理計画書等に基づき確認を行うとともに、業務の履行に伴って作成する書類を基に要求水準を満たしているかどうかの確認を行い、要求水準確認結果を含む SM 結果報告書を作成し、市に提出し確認を受けた。

#### 4.2 2019 年度の SM 結果

維持管理の SM 確認様式にある 118 項目について継続的に SM を実施した。年度を通じて概ね全項目が適合となったが、5/23 に 1 件の不適合が発生した。5/15 に実施し

た外部委託している計量証明事業者による環境計測結果において放流水の BOD 濃度が 16mg/L と放流水質基準である 15mg/L を超過し、要求水準未達となった。5/23 に市より是正レベル 2 の是正勧告書 (浜上下施第 26 号)を受けた。

#### 4.3 不適合報告書・是正計画

5/23 の是正勧告書を受け、同日に市へ不適合報告書・是正計画を提出し、同日に市の是正計画承諾結果通知書 (浜上下施第 27 号)を受けた。不適合の根本原因は以下のとおり。

放流渠内で残留塩素が消滅し、M3 地点で硝化細菌とアンモニア性窒素が共存したことによる N-BOD 上昇が主原因と考える。なお、悪質排水の流入等の事実は確認していない。同時採水した HWS と市の分析結果は 10mg/L、11mg/L と同等の値であったため、計量証明事業者のサンプルの保冷状態が十分でなかったことも考えられる。

また是正計画は以下のとおりとした。

- (1) 緊急改善措置として 5/21(火)16 時に次亜注入率を 2.4mg/L から 2.8mg/L に変更。
- (2) BOD を超過した原因として保冷が十分でなかった可能性も考えられるため、この確認を行い問題があれば申し入れ。
- (3) 長期的対策として、M1 への次亜の 2 点注入を再検討。
- (4) 現状以上の硝化促進運転は、pH 低下により、この法定下限値を逸脱する恐れがある。このため、アルカリ度の回復のため第 1 槽目を嫌気化し脱窒を促す必要があるが、脱窒に併せてリンの過剰摂取が起こり焼却炉の運転が不安定となる可能性がある。また、過ばっ気による汚泥解体のリスクも高まる。現状以上の硝化促進は次亜の効果を確認した上で実施の有無を判断。
- (5) 放流水質が正常値になるまで、改善措置の効果、改善状況を市に報告。

改善措置の効果の確認にあたっては、計量証明事業者に環境計測を依頼。

#### 4.4 是正報告

5/27 に是正の有効性が確認された旨の是正報告書を提出し、5/28 に市の是正確認結果通知書 (浜上下施第 32 号)を受けた。

### 5. 任意事業の SM 結果

#### 5.1 任意事業の SM 概要

任意事業の SM は、ソーシャルビジネスの起業・展開支援の内容が要求水準または提案書類を満たして適切に実施されているか確認を行った。

#### 5.2 2019 年度の SM 結果

任意事業の SM 確認様式にある 1 項目について年度末に SM を実施した。概ね単年度事業計画書どおりのスケジュールで運営できており適合と判断した。

以上

別紙 用語集

本書において使用する用語の定義は次のとおりとする。

用語の定義

用語	定義
セルフモニタリング	実施した結果の当社による確認
セルフモニタリング確認様式	セルフモニタリングの結果を記録する様式
セルフモニタリング結果報告書	セルフモニタリングの結果を記録したセルフモニタリング確認様式